

ふん

やまざと

VOL.70

[6月定例議会号]

令和5年8月15日



なんかん響働隊のみなさん

隊員数：14人

活動内容：南関地区（一小校区）の美化活動など、地域に役立つ活動を行うボランティア集団。

南関町議会

検索



議会のホームページはこちらから▶

P2. 議案審議

P4. 南関みらい工業団地について

P5. 委員会報告

P6. 委員会紹介

P10. 一般質問

P14. 生の声を聴く

1 〈議案34号〉南関町議会議員及び南関町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会数 **可決**

最近の物価変動に鑑み、国政選挙における選挙運動に関する選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ビラ等の作成の公費の要する経費に係る限度額が引き上げられたことから、町の条例においても改正令に基づく限度額に改正されました。

2 〈議案35号〉南関町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会数 **可決**

県が定める熊本県重度心身障がい者医療費助成事業補助金交付要領の改正により、当該条例の一部が改正されました。

3 〈議案36号〉令和5年度南関町一般会計補正予算（第3号）について
〈議案37号〉令和5年度南関町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
〈議案38号〉令和5年度南関町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について 全会数 **可決**

4 〈議案39号〉町道の路線認定について 全会数 **認定**

（路線名）南関みらい工業団地線
（起点・終点）南関町大字冷水1969番1地先から南関町大字下坂下上ノ口4848番1地先まで町道認定されました。

5 〈議案40号〉南関町監査委員の選任につき同意を求めることについて 全会数 **同意**

南関町監査委員が令和5年6月30日をもって退職し、新たに良田和彦氏が選任されました。

補正予算の注目事業

（第4弾）なんかんトッパ商品券交付金……………4,450万円
電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援 1人あたり5,000円



LPガス価格高騰対策事業……………4,953万円
LPガス価格高騰対策事業補助 約2,700世帯×6,000円



電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業……………4,350万円
電気・ガス・食糧品等価格高騰重点支援 1,450世帯×30,000円



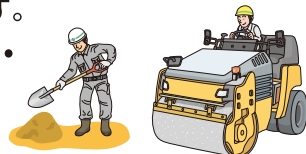
地域活性化講演会……………16万円
まちづくりを考える講演会
「図書で地域が変わる、未来を展く～図書と地域のレジリエンス」 講師 太田剛氏



補正予算での先送り事業

当初予算で計画されていた道路改良工事費の委託料12,231千円、工事請負費179,920千円などの事業費が減額となりました。理由は国からの内示で補助金が先送りされたことです。

小原・上長田線改良舗装工事、鬼王トンネル坑口補修工事、町道米田・鬼王線改良舗装工事の工事が先送りされます。
なお、11月の追加補正で再度要望を上げていきます。



1

専決処分の報告及び承認を求めることについて
 〈議案27号〉南関町税条例の一部を改正する条例
 〈議案28号〉南関町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 〈議案29号〉令和4年度南関町一般会計補正予算（第9号）
 〈議案30号〉令和5年度南関町一般会計補正予算（第1号）



全会
承認

2

〈議案31号〉財産の処分について

全会
可決

旧延寿荘（土地・建物・備品等）上長田立石が200万円で財産処分されました。

3

〈議案32号〉令和5年度南関町一般会計補正予算（第2号）について

全会
可決

4

〈議案33号〉物品売買契約の締結について

全会
可決

給食センターの炊飯システム一式の購入（老朽化による不具合のため）について、指名競争入札により1,276万円で物品売買契約が締結されました。

旧延寿荘はどうなるの？



旧延寿荘施設及び敷地は、社会福祉法人三加和福祉会によって令和4年5月まで養護老人ホーム、特別養護老人ホームとして活用されていましたが、新施設への移転に伴い閉鎖され、令和4年12月末に南関町に当法人より寄附されました。

当該施設及び敷地は地域の重要な資源であることから、町では、民間事業者の活力やノウハウ、創意工夫を活かした提案を募り、施設及び敷地の活用を希望する事業者からの提案を総合的に評価して買受事業者を選定しました。事業者選定の結果、熊本市北区の株式会社アース・セービング（代表取締役社長 北村和則）に当該土地及び建物等を現状有姿のまま、200万円で売却を行いました。

株式会社アース・セービングは、earth(地球) saving(救う) その名のごとく福祉や地域活性化、環境保全、教育など人々の総合的な安全・安心を提供するという社是を掲げ、今までに基金訓練（介護、農業、IT等）、海外での日本語教育、海外からの福祉事業研修生の受け入れなどを行ってきた会社です。今までに老人ホーム、障がい者グループホーム、外国人利用可能ホテル、別荘、キャンプ場、民泊事業など、豊富な経験やノウハウを活かし、地域住民との交流や連携を図り、地域に貢献できる施設づくりに努めるとのことです。

活用について

■事業内容

- ①低価格の入居費用の老人・障がい者対応ホーム
- ②低価格のアパート
（対象者：低所得者及び外国人研修生）

■実施スケジュール

- | | | |
|------|-----|------------|
| 令和5年 | 7月 | 不要な建物の解体撤去 |
| 令和5年 | 10月 | 改修工事開始 |
| 令和6年 | 3月 | 工事竣工 |
| 令和6年 | 4月 | 新規事業オープン |

■運営体制

- ①人員配置
 管理人 2人 食事提供調理人 4人 など



旧延寿荘施設及び敷地は活用されなければ荒廃していきます。この度有効活用されることになり、町としてもよかったと思います。

南関みらい工業団地について

企業誘致に期待！



4月20日全員協議会にて、町長、副町長、議員、関係各課のみなさんと「南関みらい工業団地」の視察を行いました。

開発される広大な土地（約10ha）や取り付け道路などについて視察しました。

「南関みらい工業団地」は㈱熊本硅砂鉱業（玉名郡南関町下坂下4777）による新たな工業団地の開発です。

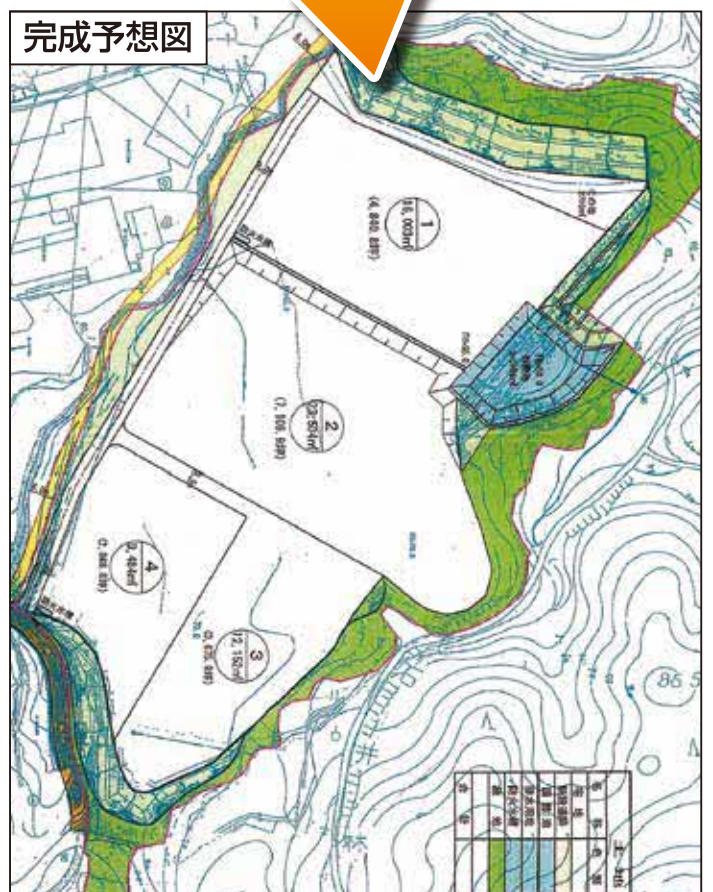
不動産業の㈱タケダコーポレーション（熊本市中央区白山1-4-1）において、企業誘致を進めています。

開発が進んだ時点で、不動産業の㈱タケダコーポレーション（熊本市中央区白山1-4-1）に売却する計画です。

南関町は取り付け道路500mを2級町道（路線番号75号 町道南関みらい工業団地線）として認定しました。



今後、地域の特性に合った企業誘致に繋がることを期待しています。





【視察場所】 栃木県茂木町・那須町

【参加者】 北原浩一郎 福山美佳 山口純子 立山秀喜 井下忠俊 中村正雄 福山事務局長

茂木町

「ふみの森もてぎ図書館」視察 ＝図書館のある町民交流施設

ふみの森もてぎは、延床面積2977㎡（うから館1階とほぼ同じ広さ）、2階建ての図書館を中心とした文化交流施設で、図書館、歴史資料展示室、ギャラリー、交流広場、カフェなどの多様な用途・機能が盛り込まれている。町有林から調達した杉材をふんだんに活用した木造建築である。

- ▶この図書館には、町民の求めるものが集約されていて、子供から高齢者まで集まりやすい施設になっている。(立山)
- ▶木の温もりに「ホッ」とする図書館。昨年の利用者は50万人で楽しそうな子どもの声が聞こえる施設であった。(山口)
- ▶従来の正統派図書館の中に、遊び心を足し、多世代が楽しめるよう計算されている。利用者の立場に寄り添う職員の姿勢に感心した。(福山)
- ▶設計業者にお任せでなく、副町長はじめ職員の皆さんが、住民の要望意見とコンサルのアイデアを聞き入れ、しっかり作り込まれていたのが印象的。うから館の改修事業にぜひ活かしたい。(中村)
- ▶従来型の図書館と違い、与えられた本を読むのではなく、「何を读みたいか」そこに冒険心が感じられ、子どもと同時に大人も楽しめる素敵な空間であった。(井下)
- ▶利用者の多さ、職員さんの笑顔から、町自慢の施設として町民から愛されていることが伝わった。うから館もそんな施設にしなければならない。(北原)



那須町

「那須まちづくり広場」視察 ＝廃校跡地を利用した共生型コミュニティ

高齢者を中心に多世代向きの「住まい」から、暮らしを支えるケアまで。そして、コミュニティゾーンには、交流ホール、カフェ、マルシェ、ゲストハウス、アートギャラリー、ケーキやパン工房が併設されていた。

- ▶小学校の廃校により高齢者を中心に住まい、就労、文化交流の拠点として生まれ変わり最後まで安心して暮らせる地域作りになっている。(立山)
- ▶少子高齢社会の拠点となって高齢者を中心とした、住まい、就労、文化交流を行い、カフェやマルシェコンサートの趣味の広場で全国の注目の場所となる。(山口)
- ▶廃校跡地を高齢者中心の将来を見据えた住居として活用していて、興味深いコミュニティ。(福山)
- ▶20年先を見据え、ボランティアに支えられた一つの集落がそこにあった。(井下)
- ▶一人暮らしの寂しさ、自宅の草刈りの大変さ、買い物の不便さ。そんな苦勞からの解放。コミュニティのつながりの中で自分らしく生き、人生の最期まで安心して暮らせるユートピアがここにあった。(北原)



常任委員会

とは?

南関町議会には、役場の仕事等をより専門的に調査・審議するために4つの常任委員会が設置され、議員はいずれかの委員会に所属して活動しております。4つの常任委員会は、総務産業常任委員会、文教厚生常任委員会、議会運営委員会、広報常任委員会です。

調査・審議した内容については、議会だより「山郷」の委員会報告コーナーで町民の皆様にお知らせしております。

今回は議員の仕事を知っていただくために、「各常任委員会でどのような仕事をしているのか」について紹介します。

総務産業常任委員会

どんなこと
やってるの?!

総務産業常任委員会では、財政一般、農政、企業誘致、町道・河川関係、防災、行政改革に関することについて、専門的に調査・審議しております。また、付託された請願や陳情の審査を行っています。

所管課は、総務課、町づくり課、経済課、建設課で、原則1回/月の開催です。

道路の整備状況、圃場整備の状況、災害や災害復旧状況の確認など行います。具体的には、梅雨前の5月に小原の太陽光発電所の工事現場を視察し、土砂流出防止対策が行われているかなど危険個所の確認を行いました。12月議会では「南関町太陽光発電設備の適正な設置及び維持管理等に関する条例」の制定に繋がりました。

企業誘致関連では、富士ダイス株式会社本社を視察し、今後の事業展開や従業員の採用方針などについて、熊本県東京事務所の視察では、TSMC 関連で動きのある企業誘致情報の提供や共有について意見交換しました。

その他、所管課の補助金の使い道の確認、空き家等対策計画、地域公共交通計画などを審議しました。

今後も、地域のみなさんのご意見などを踏まえ、財政一般、農政、企業誘致、町道・河川関係、防災、行政改革に関する重要課題について、アンテナを高くし、優先順位つけ活動していきます。



総務産業常任委員会の出欠状況
2022年4月～2023年3月



【構成するメンバー】

- ▶左から 立山比呂志 議員
- 西田 恵介 議員 (副委員長)
- 杉村 博明 議員 (委員長)
- 境田 敏高 議員
- 矢野 修一 議員
- 伊藤 博長 議員

開催日	杉村 博明	西田 恵介	境田 敏高	立山 比呂志	矢野 修一	伊藤 博長
2022年4月14日	木	○	○	○	○	○
2022年5月12日	木	○	○	○	○	○
2022年6月8日	水	○	○	○	○	○
2022年7月11日	月	○	○	○	○	○
2022年8月17日	水	○	○	○	○	○
2022年9月6日	火	○	○	○	○	○
2022年9月21日	水	○	○	○	○	○
2022年10月13日	木	○	○	○	○	○
2022年11月18日	金	○	○	○	欠	○
2022年12月6日	火	○	○	○	○	○
2023年1月17日	火	○	○	○	○	○
2023年2月13日	月	○	○	○	欠	○
2023年3月7日	火	○	○	○	○	○

文教厚生常任委員会

どんなこと
やってるの?!

文教厚生常任委員会では、福祉、保育・学校教育、環境・衛生、税務関係の現状と課題に関することについて、専門的に調査・審議しております。原則1回/月の開催です。



【構成するメンバー】

- ▶左から 中村 正雄 議員
- 山口 純子 議員
- 井下 忠俊 議員
- 北原浩一郎 議員 (委員長)
- 福山 美佳 議員 (副委員長)
- 立山 秀喜 議員

【今までの活動と今後の活動について】

税務住民課、福祉課、健康推進課、教育課を所管し、委員会では、各課からの報告を受けたり、議案調査(議題もしくは将来議題に上がる事項についての調査)や事務調査(事務の執行状況の調査)等、または付託された請願や陳情の審査を行っています。

今期の視察研修では、昨年11月に当町とよく似た歴史のある千葉県酒々井町のまちづくり、2月17日に宮崎県椎葉村の村民交流施設「かてりえ」と図書館「ぶん文Bun」を視察し、うから館活用に合わせて勉強しました。また、7月11日~13日には、栃木県茂木町の町民交流施設「ふみの森もてぎ図書館」と那須町のまちづくり株式会社の廃校跡の利活用について勉強しました。

本年度は、文化財としての旧石井了介住宅(北原白秋生家)保存活用と石井家・北原白秋の顕彰、南関町の新しい魅力発信の場とするべきうから館の利活用と図書館機能の充実、そして小学校の在り方についての検討など、南関町の将来にとっての重要案件が目白押しです。町民の皆さんとの対話を大切に、町民皆さんの幸せの形を探求し実現するべく委員全員全力ではたらいて参ります。

文教厚生常任委員会の出欠状況

2022年4月~2023年3月

開催日	北原浩一郎	福山美佳	立山秀喜	山口純子	井下忠俊	中村正雄
2022年4月14日	木	○	○	○	○	○
2022年5月12日	木	○	○	○	○	欠
2022年6月8日	水	○	○	○	○	○
2022年7月14日	木	○	○	欠	○	○
2022年8月10日	水	○	○	○	○	○
2022年9月6日	火	○	○	○	○	○
2022年10月13日	木	○	○	○	○	○
2022年11月10日	木	○	欠	欠	○	○
2022年12月6日	火	○	○	○	○	○
2023年1月12日	木	○	○	○	○	○
2023年2月9日	木	○	○	○	○	○
2023年3月7日	火	○	○	○	○	○

新たな旧石井家住宅(北原白秋生家)保存活用案



南の関うから館活用計画(ゾーニングの方針)



議会運営常任委員会

どんなこと
やってるの？

議会運営常任委員会は、議会をスムーズに運営するために話し合いを行う委員会です。

議会開催前には必ず開催し議会日程を決めます。都度上程される議事および陳情・請願や一般質問の内容・時間に応じて日程を話し合いし決定します。現在の第18期は、しっかりと議案審議を行うように、日程スケジュールに余裕を持たせて組み立てています。特に「議事機関」として、町の方向性を決める「議決」に際して議員間討議も出来るようにと時間を取るようにしています。

また議会の進行ルールや基本となる条例などを話し合っています。時代に合った議会運営が出来るようにと、テーマをもって取り組んでいます。現在進めている**2つのテーマ**です。

テーマ1 議会BCPの制定

BCPとは、Business Continuity Planで業務継続計画と訳されています。

大災害発生時に議場が使えなくなったらどうするか、感染症が拡大し通常の議会運営に対策を盛り込む必要が生じた時などを想定し、非常時における議会や議員の役割を明確にするとともに、緊急時の組織体制や議員・事務局職員の行動基準などを平常時に定めておくものです。議事議決機関の住民代表として議会機能の維持又は早急な回復を図り、迅速な意思決定と多様な町民ニーズに資することを目指すものです。

第1版が完成しました。併せて各委員会と全員協議会では、議員の出席が困難な場合に備えて、オンライン開催も出来るように、条例改訂も行いました。

南関町議会BCP閲覧はこちらから↓



議会運営常任委員会の出欠状況 2022年4月～2023年3月

開催日	中村 正雄	伊藤 博長	杉村 博明	北原浩一郎	西田 恵介	福山 美佳	北原浩一郎
2022年4月21日	木	○	○	○	○	○	○
2022年5月27日	金	○	○	○	○	○	○
2022年6月10日	金	○	○	○	○	○	○
2022年7月21日	木	○	○	○	○	○	○
2022年7月25日	月	○	○	○	○	○	○
2022年8月18日	木	○	○	○	○	○	○
2022年8月23日	火	○	○	○	○	○	○
2022年9月5日	月	○	○	○	○	○	○
2022年9月6日	火	○	○	○	○	○	○
2022年11月24日	木	欠	○	○	○	○	○
2022年12月6日	火	○	○	○	○	○	○
2023年1月19日	木	○	○	○	○	○	○
2023年2月22日	火	○	○	○	○	○	○
2023年3月7日	火	○	○	○	○	○	○

テーマ2 議会のデジタル化

まずペーパーレス化に向けて、議員全員へ一人一台の貸与とタブレット端末と執行部からデジタル化資料の配信環境を整備しました。各委員会と全員協議会で、デジタルとペーパーの両資料を準備しながら試行して、問題点や要望点の抽出を行っています。現在出てきている声は、説明している資料や討議している内容の資料を大型モニターで表示することにより、集中度が増して議論が深まりデジタル化のメリットがより発揮できる対応策を検討しています。もう一点は、議会の中継画像をインターネットにて、いつでも見れるようにしていく取り組みをしています。

議会運営委員会は1回/月を目途に開催し、オブザーバーとして立山秀喜議長と立山比呂志副議長が参加されます。



【構成するメンバー】

- ▶左から 西田 恵介 議員
北原浩一郎 議員
杉村 博明 議員
中村 正雄 議員 (委員長)
伊藤 博長 議員 (副委員長)
福山 美佳 議員